

水稻生育情報 (No.1)

平成26年5月30日
県西農林事務所 経営・普及部門
(筑西地域農業改良普及センター)

【生育概況】

本年は4月中旬の気温が平年よりもやや低く、4月下旬以降は平年並みかやや高く推移しました。5月中旬以降は平年よりやや高くなっています。5月は晴れの日が多く、日照時間は平年より多くなりました。

水稻定点調査における管内の「コシヒカリ」生育状況を下表に示します。5月30日現在の生育は平年並みとなっています。

5月30日現在の生育状況(コシヒカリ)

調査地点	田植え日 (月/日)	植付株数 (本/坪)	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉色	
					葉色板	SPAD値
筑西市 一本松	5月2日	59	29.4	278.6	4.6	40.1
	(5月3日)	(65)	(28.2)	(281)	(4.7)	(39.2)
下妻市 加養表	5月2日	50	30.0	179.8	5.7	40.4
	(5月3日)	(43)	(31.0)	(194)	(5.2)	(41.0)
桜川市 元岩瀬	5月10日	64	26.2	139.6	4.4	34.5
	(5月13日)	(58)	(22.8)	(108)	(4.0)	(28.4)
桜川市 真壁町飯塚	5月8日	61	27.6	149.4	4.4	35.2
	(5月5日)	(55)	(28.4)	(183)	(4.9)	(40.0)

()内は平成21～25年(5カ年)の平均値
桜川市真壁町飯塚は昨年度の調査結果

【これからの栽培管理のポイント】

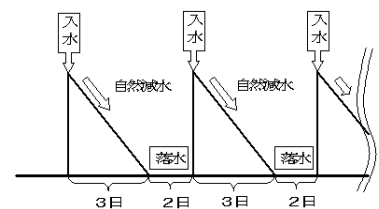
- 分けつ盛期になると茎数は急激に増えるので、中干しの適期を逃さないようにしましょう。
- 過剰な分けつは無効分けつの増加や倒伏を助長します。
- 田面を固めることで、収穫直前までに落水時期を遅らせても機械作業に必要な地耐力が確保できます。また、乳白粒の抑制や千粒重の向上にもつながります。
- 中干し期間中に葉色が低下しますが、追肥は控え、穂肥まで待ちましょう。

中干しの時期と方法

開始時期	茎数330本/m ² 程度となったとき(坪60株で18本/株:コシヒカリ) 田植え35日後が目安
実施期間	葉色が濃い場合(葉色板で4.5以上)に15～20日間 葉色が薄い場合(葉色板で4.5程度)に10～12日間
終了時期	葉色が4.0程度に落ちた時期 幼穂形成期頃までに終了させてください。
中干し 程度	田面に亀裂が生じ、足跡が軽くつく程度 水持ちが良い圃場では強めに、悪い圃場では弱めに実施します。

【中干し後の管理について】

- 中干し後のイネの根は畑作物に似た形質を示すため、湛水で管理すると根腐れが発生しやすくなるため、根の活力保持のためにも間断かん水を行います。
- 2～3日程度湛水管理(入水後自然落水)し、落水状態を1～2日程度保つサイクルを繰り返します。このとき多少地面が乾いた状況であっても問題ありません。



※間断かん水の一例